



## 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 カネヨウ株式会社

コード番号 3209 URL <http://www.kaneyo-net.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 川島 正博

問合せ先責任者 (役職名) 取締役職能担当

(氏名) 中村 陽介

TEL 06-6243-6500

四半期報告書提出予定日 平成28年2月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第3四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	7,469	1.8	20	△55.7	4	△73.3	2	△86.5
27年3月期第3四半期	7,335	△11.2	46	△45.3	16	△66.4	14	△83.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	0.14	—
27年3月期第3四半期	1.07	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭	%	円 銭
28年3月期第3四半期	5,702		1,093		19.2	77.95		
27年3月期	5,073		1,074		21.2	76.54		

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 1,093百万円 27年3月期 1,074百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,300	△2.8	55	△0.1	30	160.5	24	△41.8	1.71

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	14,066,208 株	27年3月期	14,066,208 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	34,394 株	27年3月期	34,121 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	14,031,896 株	27年3月期3Q	14,033,014 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因によって異なる可能性があります。なお業績予想に関する事項は添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期におけるわが国経済は、政府の経済対策や金融政策の効果により企業収益や雇用情勢に改善が見られ、緩やかな回復基調で推移しましたが、中国経済の減速懸念や欧州などの不安定な情勢により、依然として先行き不透明な状況にあります。

このような環境下、当社におきましては、収益の拡大を目標に売上高、売上総利益率の向上を目指して努力してまいりましたが、暖冬や個人消費の落ち込みにより厳しい状況が続きました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は74億69百万円(前年同期比1.8%増)、営業利益は20百万円(前年同55.7%減)、経常利益は4百万円(前年同73.3%減)、四半期純利益は2百万円(前年同86.5%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①寝装用原料

当第3四半期累計期間の寝装用原料の売上高は27億24百万円(前年同期比7.2%減)、営業利益は90百万円(同3.3%増)となりました。

羽毛原料、羊毛原料、合繊原料ともに売上は減少しましたが、羽毛原料は欧州産の高級品、合繊原料は産業資材分野への高機能原料販売が好調に推移し、利益は伸長することができました。羊毛原料は価格高騰が長引き利益も減少しました。

#### ②寝装製品

当第3四半期累計期間の寝装製品の売上高は12億79百万円(前年同期比0.8%増)、営業利益は46百万円(同23.3%増)となりました。

ムートン関連商品の好調な推移により、その他寝装製品の不振をカバーし、売上、利益ともに伸ばすことができました。

#### ③リビング・インテリア用品

当第3四半期累計期間のリビング・インテリア用品の売上高は12億13百万円(前年同期比9.7%減)、営業利益は26百万円(同52.6%減)となりました。

暖冬の影響で商品の売れ行きが悪く、苦戦を強いられました。

#### ④生地反物等繊維製品

当第3四半期累計期間の生地反物等繊維製品の売上高は12億65百万円(前年同期比37.6%増)、営業利益は42百万円(同31.2%増)となりました。

ニット素材は、暖冬の影響でアパレル用及び手袋用生地が低迷し苦戦を強いられました。

今期より取引が始まった大手アパレルへの製品販売、ヨーロッパ向け生地輸出は好調に推移し売上、利益ともに伸ばすことができました。

#### ⑤生活関連用品

当第3四半期累計期間の生活関連用品の売上高は9億79百万円(前年同期比14.9%増)、営業利益は22百万円(同8.5%増)となりました。

農業資材の防草シート、防虫ネット、輸送用の梱包、保冷資材は堅調に推移し、売上が増加いたしました。

#### ⑥その他

当第3四半期累計期間のその他の売上高は6百万円(前年同期比45.7%減)、営業利益は0百万円(前年同期は0百万円の営業損失)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末の50億73百万円に比し、6億29百万円増加し、57億2百万円となりました。増加の主因は、売上債権の増加8億92百万円であります。

#### (負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末の39億98百万円に比し、6億9百万円増加し、46億8百万円となりました。増加の主因は、仕入債務の増加7億2百万円であります。

#### (純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末の10億74百万円に比し、19百万円増加し、10億93百万円となりました。増加の主因は、保有有価証券の評価益の増加23百万円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては平成27年11月6日付「平成28年3月期第2四半期(累計)業績予想と実績値との差異及び平成28年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」でお知らせしました通期業績の予想は、変更してありません。通期業績予想を見直す必要が生じた場合は速やかに開示する予定です。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	566,091	425,046
受取手形及び売掛金	2,401,327	3,294,060
商品	1,057,101	920,033
その他	102,074	69,183
貸倒引当金	△11,772	△15,340
流動資産合計	4,114,823	4,692,983
固定資産		
有形固定資産	568,616	614,524
無形固定資産	4,173	4,471
投資その他の資産	385,410	390,730
固定資産合計	958,200	1,009,727
資産合計	5,073,024	5,702,710
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,751,661	2,454,129
短期借入金	1,614,988	1,483,748
未払法人税等	2,493	2,759
賞与引当金	7,100	4,100
その他	202,742	280,317
流動負債合計	3,578,985	4,225,053
固定負債		
長期借入金	184,959	109,298
その他	235,031	274,554
固定負債合計	419,990	383,852
負債合計	3,998,976	4,608,906
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	703,310	703,310
資本剰余金	138,353	138,353
利益剰余金	△195,955	△193,929
自己株式	△2,581	△2,607
株主資本合計	643,127	645,127
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	115,031	138,304
繰延ヘッジ損益	1,017	△4,500
土地再評価差額金	314,872	314,872
評価・換算差額等合計	430,921	448,676
純資産合計	1,074,048	1,093,804
負債純資産合計	5,073,024	5,702,710

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	7,335,576	7,469,750
売上原価	6,914,095	7,062,942
売上総利益	421,480	406,808
販売費及び一般管理費	375,167	386,308
営業利益	46,313	20,499
営業外収益		
受取利息	1,646	1,130
受取配当金	7,320	6,665
受取賃貸料	9,000	15,150
ゴルフ会員権退会益	—	3,200
その他	149	17
営業外収益合計	18,115	26,163
営業外費用		
支払利息	37,865	30,984
賃貸収入原価	8,834	8,909
その他	1,163	2,342
営業外費用合計	47,863	42,236
経常利益	16,565	4,426
税引前四半期純利益	16,565	4,426
法人税、住民税及び事業税	1,600	2,400
法人税等調整額	—	—
法人税等合計	1,600	2,400
四半期純利益	14,965	2,026

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。